

第五十二回帝國議會
衆議院

商工會議所法案委員會會議錄(速)第三回

付託議案
商工會議所法案(政府提出、貴族院送付)

會議

昭和二年三月二十三日(水曜日)午前十一時四十七分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 西

英太郎君

理事

阿由葉勝作君

理事

倉元 要一君

理事

沼田嘉一郎君

工藤

鐵男君

信太儀右衛門君

山口 義一君

岡田 忠彦君

嶋居 哲君

永井 作次君

坂東幸太郎君

同月二十一日委員廣瀬爲久君木暮武太

夫君吉津度君辭任ニ付其ノ補闕トシテ

同日松本眞平君山口義一君高橋熊次郎

君ヲ議長ニ於テ選定セリ

出席政府委員左ノ如シ

商工參與官 野村 嘉六君

商工書記官 吉野 信次君

本月ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

商工會議所法案(政府提出貴族院送

付)

○西委員長 只今ヨリ開會致シマス、

通告ノ順序ニ依リマシテ松本君ニ御質

問ヲ願ヒマス

○松本委員 二三ノ點ニ付テ伺ヒタイ

ト思ヒマス、現在ノ商業會議所法ニ依
リマシテモ、亦今回ノ商工會議所法ニ
依リマシテモ、或ハ六大都市ノ商業會
議所ト云フモノト、地方ノ小サナ市ニ
於ケル商業會議所ト云フモノモ、一緒
ノモノニ看做シテ、規定ガ出來テ居リ
マスガ、是ハ申スマデモナク、出來得レ
バ同ジヤウナ資格ノモノヲ集メテ、之
ニ對スル規定ヲ作ルト云フコトハ洵ニ
取扱上便宜デアリマスルガ、扱テ實際
ニ於テハ、サウ同ジヤウナ脊競ベヲス
ルト云フ譯ニモ參ラヌノデアリマス、
併ナガラ現在ノ商業會議所——各商業
會議所ヲ成シテ居ル所ノ母體トモ申ス
ベキ市ノ大小、其他ヲ比較致シマスル
ト、甚ダシイ懸隔ガアルデアリマス、
全ク或ル地方ノ小サイ市ノ商業會議所
ナドト云フモノハ、東京ノ郊外澁谷、集
鴨町ト云フヤウナモノニモ劣ルヤウナ
僅ナ人口ヲ有シテ居ル所ニモ商業會議
所ガアル、ソレモ矢張り商業會議所ト
シテ一ノ分子ヲ構成致シテ居ルト云フ
ヤウナ譯デアリマスノデ、自然是等ノ
モノモ會議所ノ議員ガ五十人トカ何十
人トカ云フモノヲ以テ成立ッテ居ル、又
經費ナドノ點カラ云ツテモ、六大商業會
議所ナドニ比較スルト、ホンノ僅カナ
經費ヲ以テヤツテ居ル、之ヲ全國ノ商業
會議所ヲ一ニ見テ、商工業ノ發展ト云

フコトニ目的ヲ置イテ、之ヲ統一シテ
行ク上ニ於テモ甚ダ運用上支障ガアラ
ウト想像ヲサレマス、私共ハ此商業會
議所法ト云フモノヲ、出來得レバ銀行
ノ甲デアルトカ乙デアルトカ云フヤウ
ナ風ニ區別ヲシテ、或ハ預金利子ニ等
差ヲ付ケルト云フノト同ジヤウナ意味
ニ於テ、六大商業會議所ト云フヤウナ
所謂地方的ノ商業會議所ト云フヤウナ
モノト區別ヲスルヤウナコトガ、却ッテ
商業會議所ノ實際ノ目的ニ副フノデハ
アルマイカト思フ、デ之ヲ六大商業會
議所ノ如キモノデアルトシマスナラ
バ、或ハ所謂外國ノ「チエンバー・オブ・
コンマース」ト云フヤウナモノト比較
シテ甚シキ相違ハナイヤウニ思ヒマス
ケレドモ、如何ニモ現在ノ地方的ノ商
業會議所ナドヲ考ヘル場合ニ於テハ、
餘リ商業會議所トシテノ權威ガ少クア
ルマイカト思フノデス、殊ニ今回ノ改
正ニ依リマススト云フト、從來ハ其區域
ヲ市ダケニ限ッテ居ッタデアリマスケ
レドモ、必要アル場合ニ於テハ町ノ區
域ニ依ルコトヲ得ト云フヤウナコトニ
ナツテ、寧ロ其意味ニ於テ範圍ヲ擴張シ
タト云フコトニナリ、單位ガ小サクナッ
タト云フ御説明デアッタガ、果シテ是デ
適當ナ統制ガ出來ルデアラウカ、之ヲ
國家ト云フ方面カラ見テ、商業會議所

ト云フモノヲ一團トシテ見テ、餘リニ
等差ノアル商業會議所ヲ羅列シテ置ク
ト云フコトハ適當デハアルマイ、寧ロ
市ノ大小ニ於テ、之ヲ理想的ニ云ヘバ
成ベク同ジ位ノモノヲ揃ヘルト云フコ
トガ理想デアルガ、是ハ不可能トシテ、
例ヘバ六大都市商業會議所ト云フヤウ
ナモノト、或ハ他ノモノトノ權限、或ハ
其他ノ方面ニ於テ、適當ナ區別ヲ付ケ
ルコトガ適當デハアルマイカト考ヘル
ノデアリマス、政府ハ其邊ニ付テハド
シナ風ニ御考慮ニナツテ居ルノデアリ
マセウカ、其點ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○野村政府委員 御尤ナ御質問デアリ
マシテ、現在ニ於テ七十七商業會議所
ガアルノデアリマス、サウシテ此法案
ガ實施サレマシタナラバ、商工會議所
ト改マルノデアリマスガ、併シ改マリ
マシテモ、矢張り現在ノ七十七ハ七十
七デアル譯デアリマス、サウシテ將來
更ニ殖エル場合ハ別ト致シマシテ、兎
ニ角ニモ今ノ現在ニ於キマシテハ、松
本君ノ御説ノ通り、東京トカ大阪トカ
云フ大キナ都會ノ商工業ノ非常ニ繁榮
シテ居ル、サウシテ勢力ノアル會議所
モアリ、又之ニ對シテ其地方ノ戶數ガ
少クテ、商工業モ矢張り少イ、戶數ニ伴
フ程度ニ於テノ商業會議所モアルノデ
アリマス、デアリマスカラシテ此際ニ

於テ、大キイノト、小サイノト振分ケテ、各ノ機能ヲ發揮セシメタ方ガ宜イデハナイカト云フ御意見デアリマス、此點ハ御尤デアリマスガ、隨テソレナラバドノ點ヲ以テ區別スルカト、斯ウナリマス云フト、其處ガ甚ダ面倒ナノデアリマシテ、殊ニ法律ヲ作リマス以上ハ、所謂一般ニ適用シ得ル法律デナケレバ其效果ガ十分デナイ、又立法上ソレガ相當ドラウト思フノデアリマス、ソコデ今御尋ネノヤウナコトハ

テ云々ト、斯ウ云フコトニ規定シタノデアリマス、此規定ハ松本君ノ御心配ニナル點ヲ隱約ノ裡ニ考慮シタノデ、六以上ト申シマスレバ、最モ勢力ノアルノハ六大都市デアリマスカラシテ、實ハ其力ノ及ブ所、責任ノ在ル所ト、斯ウ云フ考カラ、此點ニ於テ幾分カ松本君ノ御意見ト同ジ趣旨ヲ現ハシタ次第デアリマス

トニ依リマス云フト、餘程商業會議所ト云フモノヲ殖ヤスヤウナ御意見デアルヤニ考ヘマスガ、果シテ左様デアルトスレバ、此標準ヤ何カニ付テモ相當標準ヲ低下シタモノニ依テ之ヲ爲ス御意思デアルヤ否ヤ、此點ヲ伺ッテ見タイト思ヒマス、ソレカラ時間ノ省略上更ニ一緒ニ申上ゲテ見タイト思ヒマスガ、次ニハ地方的ノ小サイ市ニ於ケル商業會議所デアリマスガ、是等ハ色々特別ナル機能モアリマスケレドモ、或ル意味ニ於テハ地方的ノ商業ノ狀態ヲ代表スルヤウナ意味ガ主タルモノニナラウト思フノデアリマス、之ヲ例ヲ以テ申シマスナラバ、奥州ニ於テ、或ハ仙臺デアリ、北海道ニ於テ、或ハ函館トカ、小樽デアルトカ云フヤウナ所ハ、是ハ成程地方的ニ於テ商業ノ「センタ」トモ目スルコトガ出來ルノデアリマスケレドモ、此關東ニ於ケル川越デアルトカ、或ハ足利、桐生ト云フヤウナ、小サナ市ニ於ケル商業會議所ト云フモノハ、殆ド漸ク市デアリ、漸クニ商業會議所デアルト云フヤウナコトデ、地方的ニ此代表的ノ商業ノ都市デアルト云フヤウナコトハ、殆ド認メラレナイノデアリマス、全國商業會議所聯合會ト云フヤウナモノガ、隨分是マデモ行ハレテ居ルノデアリマスガ、サウ云フヤウナ場合ニ於テ、眞ニ地方的ノ商業ヲ代表スル意味ノ議員ノ參加ヲ求ムルト云フヤウナ場合デアレバ、是

ハ現在アル所ノ商工聯合會長、或ハ正副聯合會長トカ云フヤウナモノヲ得ル方ガ、私ハ各府縣ノ商業ヲ代表スル意味ニ於テハ適當ナ人デアルト思ッテ居ルノデアリマス、小サナ商業會議所ノ會頭ト云フヨリハ、是等ヲ或ハ客員トカ何トカ云フヤウナ意味ニ於テ、商業會議所ノ全國大會ト云フヤウナ場合ニ於テハ、諮問機關ナリ何ナリニ依テ招集ヲスルト云フヤウナ場合ニ於テハ、帝國商業會議所デスカ、或ハ日本商業會議所ニナリマスガ、斯ウ云フヤウナモノガ起ツ場合ニ於テ、ソレニ對スル何等カ、聯合會長若クハ聯合會ノ正副會長トカ云フヤウナモノヲ之ニ決議權ハナイガ、發言權ヲ許ストカ、何トカ云フ意味ニ於テ之ニ參加セシメル方法ヲ御講ジニナッテハドウデアラウカ、其點ヲ一ツ御意見ヲ伺ッテ置キタイ

○野村政府委員 第一ノ御質問ハ、今度ハ町ダケノ區域ニ於キマシテモ商業會議所ヲ設クルコトガ出來ル、サウス

アルノデアリマスカラシテ、自然ニ等差ガ付イテ來ルドラウト思フ、是ハ市ノ方ノ自治體ニ關スル話デアリマスガ、商業會議所モソレト略シ似テ居ルノデアリマシテ、矢張り大キイノハ大キイダケノ機能、小サイノハ小サイダケノ機能ヲ發揮セシムル考デアリマス、併ナガラ今ノ御説ノヤウナ點ヲモ考慮致シマシテ、今度ノ立法ニ於キマシテハ帝國商工會議所、即チ日本商工會議所ヲ設立セントスルトキハ、六以上ノ商工會議所ガ發起人トナリ、商工會議所總數ノ三分ノ二以上ノ同意ヲ得

テ云々ト、斯ウ云フコトニ規定シタノデアリマス、此規定ハ松本君ノ御心配ニナル點ヲ隱約ノ裡ニ考慮シタノデ、六以上ト申シマスレバ、最モ勢力ノアルノハ六大都市デアリマスカラシテ、實ハ其力ノ及ブ所、責任ノ在ル所ト、斯ウ云フ考カラ、此點ニ於テ幾分カ松本君ノ御意見ト同ジ趣旨ヲ現ハシタ次第デアリマス

ニ多少意見モアリマスケレドモ、時間ヲ省略スル爲ニ意見ハ差控ヘルコトニ致シマセウ、次ニ伺ッテ置キタイコトハ、只今モ一寸申上ゲマシタガ、今度町ノ區域ト云フコトヲ第三條ニ増加サレテ居ルノデアリマスガ、從來デハ或ル場合ニ於テハ町及聯合ニ依テ許サナイ場合モアルト云フヤウナコトガ規定致シテゴザイマスガ、私共ノ知ッテ居ル範圍内ニ於テモ、是非商業會議所ヲ設ケタイト云フヤウナ希望ヲ持テ時ノ農商務省ニ協議ヲ致シマシタ所ガ、全國ノ全部ノ商業會議所ノ經費ノ平均點ヲ負擔スルコトノ出來ル營業ノ納稅額ヲ有スルヤ否ヤト云フヤウナ問題、其他種種ナル内規ニ於テ、ヤカマシイ内規ガアツテ、要スルニ市ト雖モ容易ニ之ヲ許可シナイ、増加シナイト云フヤウナ御方針デアッタヤウニ私ハ承知ヲ致シテ居リマス、併ナガラ今同ノ改正案ニ依リマス云フト、新ニ町ノ區域ニ依ルト云フヤウナコトデ、之ヲ附加ヘタコ

トニ依リマス云フト、餘程商業會議所ト云フモノヲ殖ヤスヤウナ御意見デアルヤニ考ヘマスガ、果シテ左様デアルトスレバ、此標準ヤ何カニ付テモ相當標準ヲ低下シタモノニ依テ之ヲ爲ス御意思デアルヤ否ヤ、此點ヲ伺ッテ見タイト思ヒマス、ソレカラ時間ノ省略上更ニ一緒ニ申上ゲテ見タイト思ヒマスガ、次ニハ地方的ノ小サイ市ニ於ケル商業會議所デアリマスガ、是等ハ色々特別ナル機能モアリマスケレドモ、或ル意味ニ於テハ地方的ノ商業ノ狀態ヲ代表スルヤウナ意味ガ主タルモノニナラウト思フノデアリマス、之ヲ例ヲ以テ申シマスナラバ、奥州ニ於テ、或ハ仙臺デアリ、北海道ニ於テ、或ハ函館トカ、小樽デアルトカ云フヤウナ所ハ、是ハ成程地方的ニ於テ商業ノ「センタ」トモ目スルコトガ出來ルノデアリマスケレドモ、此關東ニ於ケル川越デアルトカ、或ハ足利、桐生ト云フヤウナ、小サナ市ニ於ケル商業會議所ト云フモノハ、殆ド漸ク市デアリ、漸クニ商業會議所デアルト云フヤウナコトデ、地方的ニ此代表的ノ商業ノ都市デアルト云フヤウナコトハ、殆ド認メラレナイノデアリマス、全國商業會議所聯合會ト云フヤウナモノガ、隨分是マデモ行ハレテ居ルノデアリマスガ、サウ云フヤウナ場合ニ於テ、眞ニ地方的ノ商業ヲ代表スル意味ノ議員ノ參加ヲ求ムルト云フヤウナ場合デアレバ、是

ハ現在アル所ノ商工聯合會長、或ハ正副聯合會長トカ云フヤウナモノヲ得ル方ガ、私ハ各府縣ノ商業ヲ代表スル意味ニ於テハ適當ナ人デアルト思ッテ居ルノデアリマス、小サナ商業會議所ノ會頭ト云フヨリハ、是等ヲ或ハ客員トカ何トカ云フヤウナ意味ニ於テ、商業會議所ノ全國大會ト云フヤウナ場合ニ於テハ、諮問機關ナリ何ナリニ依テ招集ヲスルト云フヤウナ場合ニ於テハ、帝國商業會議所デスカ、或ハ日本商業會議所ニナリマスガ、斯ウ云フヤウナモノガ起ツ場合ニ於テ、ソレニ對スル何等カ、聯合會長若クハ聯合會ノ正副會長トカ云フヤウナモノヲ之ニ決議權ハナイガ、發言權ヲ許ストカ、何トカ云フ意味ニ於テ之ニ參加セシメル方法ヲ御講ジニナッテハドウデアラウカ、其點ヲ一ツ御意見ヲ伺ッテ置キタイ

アルノデアリマスカラシテ、自然ニ等差ガ付イテ來ルドラウト思フ、是ハ市ノ方ノ自治體ニ關スル話デアリマスガ、商業會議所モソレト略シ似テ居ルノデアリマシテ、矢張り大キイノハ大キイダケノ機能、小サイノハ小サイダケノ機能ヲ發揮セシムル考デアリマス、併ナガラ今ノ御説ノヤウナ點ヲモ考慮致シマシテ、今度ノ立法ニ於キマシテハ帝國商工會議所、即チ日本商工會議所ヲ設立セントスルトキハ、六以上ノ商工會議所ガ發起人トナリ、商工會議所總數ノ三分ノ二以上ノ同意ヲ得

テ云々ト、斯ウ云フコトニ規定シタノデアリマス、此規定ハ松本君ノ御心配ニナル點ヲ隱約ノ裡ニ考慮シタノデ、六以上ト申シマスレバ、最モ勢力ノアルノハ六大都市デアリマスカラシテ、實ハ其力ノ及ブ所、責任ノ在ル所ト、斯ウ云フ考カラ、此點ニ於テ幾分カ松本君ノ御意見ト同ジ趣旨ヲ現ハシタ次第デアリマス

ニ多少意見モアリマスケレドモ、時間ヲ省略スル爲ニ意見ハ差控ヘルコトニ致シマセウ、次ニ伺ッテ置キタイコトハ、只今モ一寸申上ゲマシタガ、今度町ノ區域ト云フコトヲ第三條ニ増加サレテ居ルノデアリマスガ、從來デハ或ル場合ニ於テハ町及聯合ニ依テ許サナイ場合モアルト云フヤウナコトガ規定致シテゴザイマスガ、私共ノ知ッテ居ル範圍内ニ於テモ、是非商業會議所ヲ設ケタイト云フヤウナ希望ヲ持テ時ノ農商務省ニ協議ヲ致シマシタ所ガ、全國ノ全部ノ商業會議所ノ經費ノ平均點ヲ負擔スルコトノ出來ル營業ノ納稅額ヲ有スルヤ否ヤト云フヤウナ問題、其他種種ナル内規ニ於テ、ヤカマシイ内規ガアツテ、要スルニ市ト雖モ容易ニ之ヲ許可シナイ、増加シナイト云フヤウナ御方針デアッタヤウニ私ハ承知ヲ致シテ居リマス、併ナガラ今同ノ改正案ニ依リマス云フト、新ニ町ノ區域ニ依ルト云フヤウナコトデ、之ヲ附加ヘタコ

トニ依リマス云フト、餘程商業會議所ト云フモノヲ殖ヤスヤウナ御意見デアルヤニ考ヘマスガ、果シテ左様デアルトスレバ、此標準ヤ何カニ付テモ相當標準ヲ低下シタモノニ依テ之ヲ爲ス御意思デアルヤ否ヤ、此點ヲ伺ッテ見タイト思ヒマス、ソレカラ時間ノ省略上更ニ一緒ニ申上ゲテ見タイト思ヒマスガ、次ニハ地方的ノ小サイ市ニ於ケル商業會議所デアリマスガ、是等ハ色々特別ナル機能モアリマスケレドモ、或ル意味ニ於テハ地方的ノ商業ノ狀態ヲ代表スルヤウナ意味ガ主タルモノニナラウト思フノデアリマス、之ヲ例ヲ以テ申シマスナラバ、奥州ニ於テ、或ハ仙臺デアリ、北海道ニ於テ、或ハ函館トカ、小樽デアルトカ云フヤウナ所ハ、是ハ成程地方的ニ於テ商業ノ「センタ」トモ目スルコトガ出來ルノデアリマスケレドモ、此關東ニ於ケル川越デアルトカ、或ハ足利、桐生ト云フヤウナ、小サナ市ニ於ケル商業會議所ト云フモノハ、殆ド漸ク市デアリ、漸クニ商業會議所デアルト云フヤウナコトデ、地方的ニ此代表的ノ商業ノ都市デアルト云フヤウナコトハ、殆ド認メラレナイノデアリマス、全國商業會議所聯合會ト云フヤウナモノガ、隨分是マデモ行ハレテ居ルノデアリマスガ、サウ云フヤウナ場合ニ於テ、眞ニ地方的ノ商業ヲ代表スル意味ノ議員ノ參加ヲ求ムルト云フヤウナ場合デアレバ、是

ハ現在アル所ノ商工聯合會長、或ハ正副聯合會長トカ云フヤウナモノヲ得ル方ガ、私ハ各府縣ノ商業ヲ代表スル意味ニ於テハ適當ナ人デアルト思ッテ居ルノデアリマス、小サナ商業會議所ノ會頭ト云フヨリハ、是等ヲ或ハ客員トカ何トカ云フヤウナ意味ニ於テ、商業會議所ノ全國大會ト云フヤウナ場合ニ於テハ、諮問機關ナリ何ナリニ依テ招集ヲスルト云フヤウナ場合ニ於テハ、帝國商業會議所デスカ、或ハ日本商業會議所ニナリマスガ、斯ウ云フヤウナモノガ起ツ場合ニ於テ、ソレニ對スル何等カ、聯合會長若クハ聯合會ノ正副會長トカ云フヤウナモノヲ之ニ決議權ハナイガ、發言權ヲ許ストカ、何トカ云フ意味ニ於テ之ニ參加セシメル方法ヲ御講ジニナッテハドウデアラウカ、其點ヲ一ツ御意見ヲ伺ッテ置キタイ

來タ、サウスルト俄ニ輸出入ノ關係デ
其土地ガ繁昌ヲ來ス、或ハ小サナ町モ、
附近ニ於キマシテ立派ナ鑛山デモ出來
マスト、或ハ機械場ガ出來マストカ、色
色ノ關係デ、其區域ダケニ於キマシテ
モ、優ニ商業ノ發達指導ノ機關ガ要
ルヤウナコトガナイトモ言ヘナイダラ
ウト考ヘタノデ、ソレガ爲ニヤッタ譯デ
アリマシテ、此法ガ改正サレマシタ所
デ、諸テ俄ニ殖ヤスト云フヤウナ、サウ
云フ考ヘデハナイノデアリマシテ、其
點ハ其地方ノ狀況、ソレカラ耐久力、ソ
レカラ指導助長ノ必要ガアルカナイカ
ト云フコトヲ十分ニ調べテ、サウシテ
所謂採否ヲ決スル考ヘデアリマス、ソ
レカラ第二ノ御質問ノ點、今日ノ地方
ノ小サイ商業會議所ノ役員ヨリハ、寧
ロ其地方ニ於ケル商工聯合會ノ會頭ト
カ、副會頭トカ言フヤウナ者ガ、其地方
其縣全體ノ勢力ヲ占メテ居ルカラ、實
力ニ於テモ、權威ニ於テモ宜イデハナ
イカ、斯ウ云フ者ヲ日本商工會議所ナ
リ、其他ノ時ニ諮問機關トシテ夫レ夫
レノ機能ヲ發揮セシムルト云フ、斯ウ
云フ御意見デアリマス、是ハ御尤デア
リマス、此點ハ御尤ノ御意見デアリマ
シテ、何レ將來、先日松本君ノ御尋ネノ
通り地方ノ商工會法ガ出來ル時機ガア
ルト信ジマスカラ、其時ニ十分考慮シ
テ、今ノ點ニ對シマシテハ、ソレハ善
處シヤウト、斯ウ考ヘテ居リマス
○松本委員 單ニ二點ダケ伺ヒタイト

思ヒマシタガ、只今商工會ノ御話ガ出
タノデアリマスケレドモ、是ハ昨年ノ
秋ニ於キマシテ、商工省ニ於テ商工會
法ヲ是非今年ノ議會ニ於テ提出ヲシテ
欲シイト云フヤウナ御願マデ致シテア
リマス場合デアリマスノデ、昨日アタ
リ島居君ノ質問ニ御答辯ニナリマシ
タ所ニ依ルト、マダ地方ノ商工會ノ事
ニ付テハ十分ナル調査ガ付イテ居ラヌ
トカ、調べツツアルトカ云フヤウナコ
トノ話ガアッタヤウデアリマスガ、是ハ
甚ダ吾々遺憾ト致ス所デアアル、御承知
ノ通り農業ニハ農會法ガアリ、或ハ水
産、畜産、其他種々ナル方面ニ於テ團體
的系統ノ立ッタ法規ガアリマスノニ、獨
リ商業ニノミス様ナ系統的ノ法規ガナ
イト云フコトハ、甚ダ私共遺憾ニ思ッテ
居リマス、是非ハ少クとも來議會ニ
於テハ提案ヲスルト云フヤウナ御意嚮
ニナッテ欲シイシ、出來得レバ是非其御
言明ヲ戴キタイト思ヒマス、殊ニ私共
埼玉縣デアリマスガ、地方ニ於テハ隨
分信用組合ト云フモノガアッテ發展シ
テ居リマシテ、ソレモ良イ意味ニ於テ
發展ヲスレバ宜イケレドモ、地方的ニ
信用組合ト云フ名ヲ利用シテ、實際ニ
或ル組合員ガ、自分デ獲ッタ米ヲ搗イテ
ソレヲ市中デ販賣ヲスル、殆ド商業者
ヲ壓迫シテ居ルト云フヤウナ事情ガア
リマスノデ、此點ハ甚ダ遺憾ニ感ジマ
ス、隨テ現在ハ此信用組合及地方ノ個
個別々ノ商工會ト云フモノトノ間ニ關

爭ヲ致シテ居リマス、現在サウ云フ事
件ガ起ッテ居リマス、是ハ恐ラクハ商工
省ノ方ミノ耳ニモ入ッテ居ルカ知レマ
セヌケレドモ、要スルニ片方ハ農會法
ト云フモノノ制定ガアッテ、或ル程度ノ
保證ヲ受ケテ居ル、片方ノ商工業者ノ
團體ト云フモノハ、何等是レト云フ法
規ニ依テノ保證モナイヤウナ譯デ、甚
ダ微力デアアル、殊ニ御承知ノ通り商工
會ト云フヤウナモノハ經費ニ對スル強
制力ガ無いノデアアル、旁ミ或ル一方ニ
ハ大分商工會ト云フモノモ發展ヲシテ
居ルヤウナ形モアリマスケレドモ、尙
ホ少シク長クナリマス、今度ハ會費
ノ徵收ヤ何カニ付テ非常ナル困難ヲ來
シテ或ル一方ニハ商工會ト云フモノガ
衰微シツツアルヤウナ狀況モ見エマ
ス、旁ミ私共ハ商工會法ノ制定ト云フ
コトハ一日モ忽セニスベカラザル問題
デアラウト考ヘマスガ、此點ハ是非來
期議會アタリニハ御提案ニナルヤウナ
御考ヲ持ッテ欲シイト思フノデアリマ
ス、其點ニ付テ一ツ御言明ヲ戴キタイ
ト思ヒマス

○野村政府委員 松本君ノ御質問ノ商
工會ノ法規デアリマスガ此間島居君カ
ラモ同様ノ御質問ガアリマシタ、重ネ
テ申下ゲマスガ、此點ニ對シテ現在調
査シテ居リマス、サウシテ今ノ御說ノ
費用ノ徵收方法ニ對スル點其他ニ對シ
テ、ドウ云フ風ニヤッタ方が宜シイカト
云フコトニ付テハ、今案ヲ拵ヘル爲ニ
材料ヲ集メテ居ルヤウナ次第デアリマ
ス、サウシテ此法ヲ來年ノ議會ニト、斯
ウ云フコトデアリマスガ、是ハドウカ
諸君ノ御熱心ノ點ニ對シマシテ當局ハ
深ク感ジテ居リマスカラ、御希望ニ副
フヤウニハ致シマスガ、扱テ日限ヲ切
ルト云フコトニナリマス、色ミノ關
係ガアリマスカラ、此點ハドウゾ御容
赦ヲ願ヒマス
○松本委員 簡單ニモ一點ダケ——色
色申上ゲタイコトガアリマスガ、時間
ガアリマセヌカラ此邊デ打切ルコトニ
致シマス、モウ一點ハ今度ノ商工會議
所法ニ依リマス、第一條ニ「商工業ノ
改善發達ヲ圖ルヲ目的トス」ト斯ウ書
イテアリマス、從來ノ商業會議所法ニ
依リマス、旅人宿ノヤウナ營業者ガ
入ッテ居ッタノデアリマスガ、例ヘバ待
合業トカ、藝妓業トカ云フヤウナモノ
ハ無論是マデハ營業稅ニ關係ガナイノ
デ入ッテ居ラナカッタガ、併シ今回ハ收
益稅ト云フコトデアリマスノデ、無論
是等モ入ルノデアアルマイカト思ヒマス
ガ、斯様ナ者ハ申スマデモナク是ハ商
工業ノ改善發達ト云フコトデ入ルト云
フ御解釋ナラ別デアリマスガ、是等ノ
問題ニ付テハ聊カ疑問ニ考ヘルノデア
リマス、是ハ一體ドウ云フ關係ニナッテ
居リマス、此關係ヲ伺ヒタイト思ヒ
マス
○野村政府委員 是ハ改正ノ結果、御
說ノ通り今度ハ席貸、料理屋ガ入ルコ

トニナッテ居リマス、從來ハ宿屋ノ外ハ入ッテ居リマセヌノデ、何年前デアリマシタカ、宿屋業モ入レナケレバナラヌト云フノデ入レルコトニナッタノデアリマス、今回此規則改正ノ結果、料理屋ト席貸ガ入ル、是ハ今ノ營業收益稅ヲ納メルト云フ立場カラ其資格ヲ受ケル、今一ツハ料理屋ガ、商業工業ニ何ノ關係ガアルカト云フコトカラ見レバ別デアリマスガ、兎ニ角國法ノ下ニ一ツノ營業トシテ取扱ハレテ居ルノデアリマス

○杉本委員 待合ハドウデスカ

○野村政府委員 待合ハ入リマス、併シ女郎屋ハ入リマセヌ

○杉本委員 藝妓業ハドウデスカ

○野村政府委員 藝妓業ト云フノハ——置屋ハ入リマセヌ、ソレハ税金ノ種類ガ違ッテ居リマス、營業收益稅デアリマセヌカラ——改メテ申シマスガ、今度新ニ入ルコトニナルノハ席貸待合料理屋デスガ、併シ女郎屋ハ入リマセヌ、サウ云フ譯デ營業ヲ爲シテ、營業者トシテノ權利義務ヲ負ヒ、サウシテ營業收益稅ヲ納メテ居ル以上ハ、矢張入ルノガ當然ト考ヘテ居リマス

○西委員長 マダ質問ノ通告ガアリマスガ、ドウデスカ工藤君ノ順序デアリマスガ

○沼田委員 簡單デスガ、第十四條ノ選舉權ノ事デアリマスガ、是ハ速記ナシテ昨日ノ懇談會ノ席上ニ於テ野村政

府委員ヨリ御説明ニナッテ居リマスガ、在來ノ如クニ或一定ノ制限ヲ付シテヤルト云フコトハ、折角會議所法ヲ御改正ニナル御趣旨ニ反スルモノト思ヒマス、懇談會ノ席上ニ於テハ、營業收益稅ヲ納メル者ハ悉ク選舉權ヲ與ヘルト云フヤウニ承ッタノデアリマスガ、此機會ニソレニ對シテ御間違ナイカト云フコトヲ確メテ置キタイト思ヒマス

○吉野政府委員 御答致シマスガ、營業收益稅ハ御承知ノ通り一定金額ノ免稅點ガゴザイマスカラ、ソレハ何百圓デゴザイマシタカ、其免稅點ニ達スルニ非ザレバ營業收益稅ハ納メナイ結果ニナリマスカラ、其免稅點ト云フモノニ營業收益稅ノ稅率ヲ乘ジマス、丁度十一圓幾ラト云フモノガ、個人ニ付テハ營業收益稅ヲ納メル最低限度ニナルノデ、ソレデ今回ハ矢張私共ノ考ト致シマシテハ、現行法ハ營業稅ハ二十圓ガ最低限度ニナッテ居リマスガ、ソレヲ半分位引下ゲタイト云フコトニナリマスノデ、丁度十一圓何十錢ト云フモノガ最低限度ニナリマスカラ、個人ニ付テハ苟クモ營業收益稅ヲ納メル者ハ、原則トシマシテハ有權者ニナルト云フコトニナルノデアリマス、唯法人ニ付テハ、是ハ稅ノ方ノ技術ノ問題デゴザイマセウ、サウナッテ居ラナイ、免稅點ガ無い、サウシマスルト個人トノ鈞合上法人ニ付テ約十圓トカ十幾圓ト云フ制限ヲ置クト云フコトニナラナケ

レバナラスト考ヘテ居リマス、原則ハサウ云フ積リデアリマス

○沼田委員 能ク分リマシタ

○西委員長 ソレデ質問ハ是デ打切りマシテ、是ヨリ討論ニ入りマス

○倉元委員 私共ハ大體ニ於テ今回御制定ニナリマシタ商工會議所ノ此案ハ當局ノ御苦心ノアル所モ御察シスルノデアリマス、成ベクナラ原案ヲ維持シタイト思ヒマスガ、已ムニ已マレヌ、今マデノ質問應答ヲ重ネタ當局ノ御答辯ニ依リ、其御精神ニ鑑ミマシテ、修正セザルノ已ムヲ得ザルニ至ッタノデアリマス、其修正ノ簡條ヲ申シマス、四箇條アルノデアリマスガ、先ヅ一箇條ハ差控ヘマシテ、私共ノ年來考ヘテ居リマシタ點タケラ三ツ修正シタイト思ヒマス、第八條ノ商工會議所ニ對スル行政官廳ノ諮問ニ關スル規定ノ第三項ニ於テ「商工會議所ニ商業部及工業部ヲ置ク場合ニ於テハ部ハ各前二項ノ建議又ハ答申ヲ爲スコトヲ得」是ハ私共ノ見ル所ニ依リマスレバ商工會議所ナルモノノ將來統一ヲ缺ク一ツノ原因ヲ爲シマセヌカト云フ虞ヲ有ッテ居リマス、又商工會議所ト云フ一ツノ此商工團體ノ執行機關ガ會頭、副會頭、常議員ト云フモノガアリ、是ニ依テ總テノ事ガ統一サレテ施行サレルノデアリマスカラ、其内部的ノ作用ノ働キヲ法ノ上カラ認ル必要ハアルマイト思フ、ソレデアリマスカラ、此工業部商業部ト云フ

モノヲ置ク必要ヲ認メナイ爲ニ、此第三項ヲ削除シタイト思ヒマス、次ニ修正致シマスルノハ第十三條ノ、今回ノ議員ノ定數ハ現行法其儘ヲ御覽踏ニナリマシタカラ、五十人以上ト云フコトニナッテ居リマスガ、是ハ今回御制定ノ法案ノ全體ヲ通ジテ見マシテモ、時代ノ進運ニ伴フ改正ヲ爲サルト云フ其御趣旨ニ鑑ミマシテモ、或ハ今日ノ各都市發展ノ狀態ニ顧ミマシテモ、是ハ時代ニ副ハナイ規定デアルト云フコトヲ申上ゲテ憚ラナイ、當局ノ御答辯ハ五十人デ運用上何等差支ナイ、斯ウ云フ風ニ御覽ニナッテ居ルヤウデアリマスガ、併ナガラ今回ノ重要物產ノ業種ニ從フ代表者ガ議員ニナリ得ルコトニナッテ居リマス、其數ハ五分ノ一ヲ充テラレルト云フノデアリマスカラ、假リニ最低限ノ制限ノ五十人ノ五分ノ一ト見マスルト十人デアリマス、此業種ノ種目ハ、重要物產トシテ見ル種目ト云フモノハ十種ヤ二十種デアルマセヌ、御案内ノヤウニ地方ノ都市ニ於テモ三十、或ハ五十ト云フ數ヲ數ヘル都市ガアルノデアリマス

カラ、サウナッテ來マスルト云フト、從來ノ此五十人ノ定員カラ見タダケノ數ニ於キマシテモ、之ヲ差引カナケレバナラヌト云フコトニナルト、現在ノ選舉制ニ依ル議員數ト云フモノハ非常ニ減少スル譯デアリマス、六大都市ノヤウナ大キナ都市ガ、此五十人デハ、到底

御制定ニナル法ノ御精神ニ悖リ、甚ダ遺憾ヲ感ズルデアラウト思ヒマス、私共ハ之ヲ五十人トアルノヲ六十人ト修正致シタイノデアリマス、次ニ第二十八條デアリマス、當局ハ此法案御制定ノ御趣旨ニ依リマスルト、商工會議所ノ自治權ヲ大イニ御尊重ナツテ居リマス、然ルニ第二十八條ノ規定ニ依リマスルト、商工會議所ヲ構成スル所ノ議員ノ中カラ會頭、副會頭ト云フ重要ナル此機關ヲ選任スルノデハナク、他カラ會頭、副會頭ヲ選任スル御規定ニナツテ居リマスガ、是ハ只今申スヤウニ、本案御制定ノ御趣旨ニモ反シテ居ルヤウデアリマス、殊ニ場合ニ依テハ屢主務大臣ノ認可ヲ受ケナケレバナラヌト云フコトハ、明ニ是レ今マデ屢質疑應答ニ於ケル政府ノ御精神ニモ反スルヤウデアリマス、此意味ニ於テ第二十八條ノ但書以下ヲ削除致シマス、隨テ第二項ハ要ラナイ譯ニナリマスカラ、此第二項ヲ削除スルノデアリマス、最後ニ希望條件ト致シマシテ、從來ノ此商業會議所法ノ運用ノ上カラ見マシテモ、亦實際ノ商業會議所ノ活動ノ狀況ニ徴シマシテモ、現行法ハ殆ド死法デアルヤウナ感ヲ持ツテ居ルノデアリマス、昨日懇談會ノ席上デモ御話ガ出マシタヤウニ、一ツノ商業家ノ娛樂所ノヤウデア、是ハ其現狀デアルト思ヒマス、此今回ノ商工會議所ト云フモノヲ、眞ニ商工界ノ爲ニ其助長、發達ヲ計ラシムル

ノニハ、モウ少シ當局ガ此機關ヲ通ジテ活動セシメ、誘導セシメラレト云フ御考ヘガナクテハ、私ハ此法案ガ生キテ働カナイト存ズルノデアリマス、故ニ其希望條件ト致シマシテハ極ク抽象的デハアリマスアレドモ、文句ニシテ申上ゲマスルト云フト、諮問機關トシテノ權能ヲ十分ニ發揮セスムベシト云フノデアリマス、此事ニ付キマシテハ、前段申上ゲマシタ修正ノ各項ニ通ジテ、併セテ本會デ其理由ヲ詳細ニ述ベタイト思ヒマス、以上ヲ以テ私ノ修正意見ヲ終リマス

○沼田委員 私ハ第二十八條ノ但書デアリマス所ノ「會頭又ハ副會頭ニ限リ議員ニ非ザル者ヨリ之ニ選任スルコトモ得」ト云フコトハ、會議所全體ノ自治ノ上カラ見マシテ、是ハ當然修正スベキデアルト云フ此理由ニ依リマシテ、此第二十八條ノ第一項ノ但書ヲ削除シ、同條ノ第二項ヲ削除シ、之ニ伴ヒマシテ第三十條ノ中ニ「議員中ヨリ選任セラレタル」ト云フ文字ヲ削除シ又之ニ關聯シマシテ五十九條中ノ「第二十八條第二項」ト云フ文字ヲ削除、要スルニ是ハ自然第二十八條ニ在ル所ノ「特別ノ事由アルトキハ會頭又ハ副會頭ニ限リ議員ニ非ザル者ヨリ之ヲ選任スル」ト云フコトハ、商工會議所ノ自治ノ本分ニ悖ルト云フ爲ニ、斯ウ云フ修正動議ヲ提出致スノデアリマス、今政友會ノ倉元君ヨリ御提出ニナリマシタ

第八條ノ御修正ニ對シマシテハ、既ニ是ハ貴族院ニ於テ適當ナル修正ヲ見テ居リマスカラ、之ニ對シマシテ、私共ハ同意ヲナスコトハ出來ヌノデアリマス、又第十三條ノ規定ニ依リマスル所ノ「五十人」ヲ「六十人」ニ増スト云フコトハ、私共ハ出來ルモノナラ結構ト思ヒマスガ、既ニ會議所ノ現行法ニ依リマシテモ、五十人ガ最高ニナツテ居リマスカラ、此修正ニ對シマシテハ政府ノ御主張ニナル點ガ至極適當デアルト信ジマスガ故ニ、是モ只今御提出ノ修正案ニハ御同意申スコトハ出來ナイノデアリマス、以上私共ハ第二十八條ニ依リマス所ノ、議員外ヨリ會頭、副會頭ヲ選ブト云フコトハ、會議所自治ノ本義ニ悖ルト云フ爲ニ、此修正案ヲ提出スル次第デアリマス、宜シク御賛成ヲ題ヒマス

○阿由葉委員 只今ノ沼田君ノ動議ニナリマシタ修正意見ニ賛成ヲ致シマス

○坂東委員 私モ沼田君ノ修正說ニ賛成致シマス、色々只今政友會ノ方ガ御述ベニナリマシタ以外ニモ意見ハアリマスガ、此際本案ノ成立ヲ望ミマスガ故ニ控ヘマシテ、只今御提出ノ沼田君ノ修正說ニ賛成致シマス

○工藤委員 私モ修正ノ點ニ付テハ、沼田君ノ說ニ賛成ヲ致シマス、理由ハ別段申上ゲマセヌ、而シテ此案ヲ通ジテ見マシテ、實ハ相當手ヲ入レテ見タ

イ點ハアリマスアレドモ、坂本君同様本案ノ成立ヲ希望スル爲ニ差控ヘマス、私共ノ手ヲ入レテ見タイ點ハ澤山アリマスアレドモ、差當ツテ私共ハ命令其他ノ規定ニ依リマシテ規定ノ出來ル問題ノ二三ニ付テ希望條件ヲ申上ゲマス、ソレハ階級撤廢ヲスルコトハ、ドウシテモ必要ナコトデアルト考ヘテ居リマス、依然二階級制度ヲ採ツテ居ルヤウデアリマス、併シハ定款ニ定メルコトニナツテ居リマスカラ、定款ニ付テ認可ノアツタ場合ニハ、適當ニ御指導ナサレテ、出來ルダケ階級撤廢ノ方針デ行ッテ貰ヒタイ、ソレカラ選舉權ノ條件ニナツテ居ル納稅額、是ハ收益稅デアツテ、自ラ最低限度ガアリマスカラ、出來ルダケ有ユル納稅資格ハ低下シテ、サウシテ中以下ノ商人ニモ出來ルダケ多ク會議所ヲ利用シテ、出來ルダケ彼等ノ爲ニ供シテ見タイト云フ意味デ、選舉權ノ擴張ヲ希望スル次第デアリマス、ソレカラ商業會議所議員ノ選舉ハ可ナリ亂雜デ、可ナリ亂レテ居ル、是ガ衆議院議員縣會議員等ノ選舉ニモ影響スル、隨分甚シイ所モアリマスガ、殆ド選舉ト云フモノヲオ祭り騒ギデヤツテ居ル、是ハ總テ地方ノ選舉ニ影響ガアルノデアリマスカラ、大體ニ於テハ新シイ選舉運動方法、或ハ選舉ノ取締等ニ努メ、サウシテ運動員ノ制限、或ハ事務所ノ制限其他出來得ルダケ費用ノ制限ヲスルコト、並ニ罰則等ニ付テモ嚴重

ナ規定ヲ設ケテ、假令商工會議所ノ選舉ト雖モ極メテ、公正ナル、而シテ一般ノ多クノ人ニ迷惑ヲ掛ケヌヤウナ選舉方法デ行キタイト云フ、此三點ノ希望ヲ本案ニ附シマス、恐ラクハ全委員ニ於テモ御異存ガナイト私共ハ認メテ居リマスルカラシテ、此三點ヲ一ツ希望條件トシテ皆サンノ御賛成ヲ得タイノデアリマス

○倉元委員 一寸先刻ノ修正ノ場合ニ失念致シマシタガ、沼田君ノ二十八條トノ關係カラ見テ當然デアリマスルガ、五十九條ノ「二十八條第二項」ト云フコトハ、此修正ニ依テ必要ナキコトニナッタノデアリマス、之ヲ先刻ノ修正ニ加ヘマシテ、削除致シマス、三十條モ同様デアリマス

○松本委員 倉元君ノ修正動議ニ賛成致シマス

○西委員長 倉元君、工藤君ヨリ希望條件ガ出マシタガ、ソレハ如何デセウ、何カ文書ニデモ書イテ……

○工藤委員 書面ニ書イテ貰ヒタイノデス

○西委員長 御發言ガアリマセヌカ

〔「採決」ト呼フ者アリ〕

○工藤委員 倉元君ドウデスカ、私ノト共通ノ點ガアリマスレバ……

○倉元委員 希望條件ハ私ノ方ハ概括シタ案デアリマスガ、一ツシカナイノデアリマス、ソレハ商工會議所ノ全體ノ機關トシテノ働ヲ、今マデノヤウニ商

工會議所ヲ遊バシテ置カナイデ、政府ガドンドン仕事ヲ持掛ケテ活動サセム機能ヲ發揮セシムルヤウニ誘導セヨト云フ動議デアリマス

○工藤委員 賛成デアリマス

○西委員長 ソレデハ是デ討論ハ終結致シマシタ、採決ヲ致シマス、沼田君ノ修正說ハ、倉元君ノ修正ノ中ニモ同様ニナツテ居リマス、先ヅ以テソレヲ採決致シマシテ、次デ倉元君ノ修正說ヲ採決スルコトニ致シマス、沼田君ノ第二十八條ノ第一項、會頭副會頭ヲ議員以外ヨリ選舉スル云々ノ條項ヲ削ル、又ソレニ關聯スル、其他ノ條項ヲ削ルト云フコトニ付テ、同意ノ御方ハ御起立ヲ願ヒマス

〔賛成者起立〕

○西委員長 滿場一致デゴザイマス、可決致シマシタ、次デ倉元君ノ修正說ニ御同意ノ御方ハ起立ヲ願ヒマス

〔賛成者起立〕

○西委員長 少數デアリマス、否決セラレマシタ、ソレデ沼田君ノ修正說ニ決定致シマシタ、希望條件ノ事ハドウデゴザイマスカ

○工藤委員 倉元君ノ總括的ノ方ヲ第一項ニ加ヘテ置イテサウシテ、次ニ私等ノ方ニソレヲ入レテ戴クト非常ニ結構デアルト思ヒマス

○西委員長 ソレデハ兩君ノ修正希望條件ハ皆一緒ニ纏メル、ソレニ御異議ハアリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○西委員長 ソレデハ其方ニ決定致シマス、其餘ハ貴族院ノ修正ニ皆御同意デスカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○西委員長 ソレデハ是デ確定致シマシタ、是ニテ散會致シマス

午前十一時三十六分散會